

平成 2 1 年国立市議会第 3 回定例会  
行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第 3 回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、8 月 2 9 日に実施されました国立市総合防災訓練についてですが、議員の皆様には本定例会を目前に、大変お忙しい中ご参加いただき厚く御礼申し上げます。

今年は、昨年より小学校会場を 1 か所増やして 4 か所で、地域会場は 2 か所で、合計 6 か所の会場で訓練を実施しました。

市職員を対象とした訓練としましては、課長、係長職による災害対策本部訓練を実施しました。

消防団、自主防災組織、自治会の皆様など多くの関係団体のご協力をいただき、訓練できましたことに深く感謝申し上げます。

また、7 月から 8 月にかけては、防災機器習熟訓練、新型インフルエンザ対策訓練、風水害情報伝達訓練を実施しております。

それでは、6 月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、企画部関係です。

2 0 1 0 年度（平成 2 2 年度）の国立市の行政経営方針の策定についてですが、担当課長による施策評価会議、理事者・部長職による施

策優先度評価会議での議論を踏まえ、2010年度（平成22年度）の国立市の行政経営方針を策定しました。今後は、本方針に基づいて、2010年度（平成22年度）予算編成及び2010年度（平成22年度）～2012年度（平成24年度）実施計画の策定に取り組んでまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、総務部関係です。

訴訟関係についてですが、6月17日に東京高等裁判所において自転車の移送に係る原状回復等請求控訴事件の判決言い渡しがあり、控訴が棄却され、市の勝訴となりました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、被災時の避難所の運営についてですが、国立第四小学校と第六小学校で、避難所運営マニュアルを作成するための検討委員会が発足しました。国立市総合防災計画では、国立市立の小・中学校11校が避難所に位置づけられています。被災後、早急に避難所を開設し、避難者の安全を図るため、学校と自主防災組織、自治会、民生委員、育成会等が協力して地域が一体となった運営を行うために、総合防災計画に基づき、今年度から順次、学校ごとに検討委員会を立ち上げ、避難所運営マニュアルを作成していく予定です。

次に、被災時の協定を民間事業者等と締結しておりますが、ここで新たにトイレのリース会社2社と災害用トイレの提供の協定を、また、し尿収集の委託業者1社と被災時のし尿の汲み取りの協定を締結いたしました。

次に、生活環境部関係です。

NPOとの協働事業についてですが、内閣府に変更申請していた地域再生計画が7月に認定されました。今後は市内のNPOである「いきいき市民協働ネット」が内閣府に採択された『官民協働による「地域人材マッチング」プロジェクト』と連動し、NPO活動等の推進に役立ててまいります。

次に、国際交流事業についてですが、市内の国際交流団体と協働で、「国連大学研修生ホームステイ受入事業」を実施し、40名の研修生を受け入れていただきました。

また、東京都市長会の補助を受けて実施している「子ども体験塾事業」においては、小学5、6年生48名が、渋谷区にある国連大学と、世界の難民を支援している国連UNHCR（ユー・エヌ・エイチ・シー・アール）協会への訪問を行い、国際平和への理解を深めました。

次に、アスベスト（石綿）関連についてですが、一部アスベストが含まれていた建物の解体を無届けで行った業者を確認しました。業者には、市長名で嚴重注意書を出すとともに、近隣住民へ謝罪と説明を

行うよう指示しました。また、周辺住民の要望により8月9日に住民説明会を開催しました。説明会には、解体業者等も出席するとともに、健康不安等を解消するために呼吸器科の専門医を招き、住民からの質疑に応じていただきました。

次に、都市振興部関係です。

緊急事業資金融資についてですが、2008年度（平成20年度）末までを受付期間とした国立市緊急事業資金融資の受付件数及び融資実行額が確定しました。受付総数78件、受付総額5億920万円、取り下げが11件あり、最終的に受付件数67件、融資実行額は3億9,580万円でした。

次に、企業誘致促進事業についてですが、昨年11月からスタートした企業誘致促進事業で、国立市にとって初めてとなる指定企業第1号と指定企業誘致協力者第1号が誕生しました。

信頼性や将来性においても優良な企業に指定第1号として来ていただいたことは、土地・建物所有者をはじめとする関係者のご協力によるものと感謝しております。これからも優良企業の誘致に努力してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

次に、国立駅周辺まちづくり関係についてですが、5月に作成した国立駅周辺まちづくり基本計画（案）について、基本計画策定に向け、関係機関等と協議等を行うとともに、広く市民の皆様にお知らせする

ための説明会及びまちかどオープンハウスを実施しました。説明会は市内3会場で4回開催し、延べ129人が参加、国立駅南口及び北口で行ったまちかどオープンハウスには、5日間で約1,400人がご来場されました。また、自治会やサークルなどの方々にも説明を行いました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

2008年度（平成20年度）教育委員会活動点検・評価報告書についてですが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、2008年度（平成20年度）の主要な施策や事務事業の取り組みについて点検評価を行い、報告書を作成しました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、府中市立図書館との相互利用の開始についてですが、これまで市民の方々から強いご要望をいただいております国立市立図書館と府中市立図書館との相互利用の実施につきまして協議を続けてきたところ、10月1日から開始することで両市が合意に達しました。9月中に協定書の調印を行い、準備を整え、10月1日から実施する予定です。なお、具体的なサービス内容等につきましては、市報等で広くお知らせしてまいります。このことにより、国立、府中の両市民に

としては、読書環境の拡大が図られることになり、生涯学習の一層の発展に貢献できるものと考えております。

終わりに、本定例会には、平成21年度国立市一般会計補正予算案等14議案を提出しておりますが、平成20年度一般会計・各特別会計決算認定の7件と健全化判断比率等についての報告1件、教育委員の任命に伴う同意に係る人事案件2件を追加で提出する予定でありますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げ、行政報告といたします。

2009年(平成21年)9月1日

国立市長 関 口 博